議論のポイント(1)

交流・利用の 活性化について

「開かれた」 隣保館等に 向けた

議論のポイント(2)

相談事業の強化および 新たな展開について

隣保館等の相談スキルをより広く展開し、 より交流・利用の活性化に寄与する取組



隣保館等がより利活用され、より交流が図られる取組

【以下の観点を踏まえ、実現できそうな取組を検討】



①サロン・貸館の 利用率向上

②隣保館等との イベントの共催等

③広報の拡充

①隣保館等に期待 される相談業務

②情報共有 ネットワーク構築 ③市の相談窓口の 拡充および啓発

・複雑多様化する問題(高齢者、・連携マニュアルの作成 障がい者、外国人、LGBT 等)・運営委員会の活用 等 人権センターブランチ 等

- サロン ・会議室 運動室調理室等
- お祭り各種講座
- •国際交流 等

- 会館だよりHP
- ・SNSの活用 等

取組案

- ①サロン・貸館の利用率向上
 - (例) 子育てサークルの活動場所として利用 軽運動室を利用し、室内スポーツサークルを展開
- ②隣保館等とのイベントの共催等
 - (例) 隣保館等の実施する夏祭りに国際交流啓発ブースを出展 互いの既存サークル・教室などのコラボレーション企画
- ③広報の拡充
 - (例) SNSの活用 委員のみなさまが実際に経験した好事例や失敗談など

課題やポイント

- ①サロン・貸館の利用率向上
 - (例) 定期的に開催する会議室を確保できますか? OOといった使い方は可能なのか?
- ②隣保館等とのイベントの共催等
 - (例) 駐車場が足りないのでは?

既存のイベントはどのようなものか?集客規模は?等

- ③広報の拡充
 - (例) 既存の広報活動(媒体) はどのようなものか? 既存の広報活動において課題は何か?

取組案

- ①隣保館等に期待される相談業務
 - (例) ワンストップ相談窓口サービスの実施 相談業務の現状を踏まえ、新たに見えてくる相談業務像
- ②情報共有ネットワーク構築
 - (例) 関係機関によるケース会議といった情報共有の場 緊急を要する際の連絡網体制の構築
- ③相談窓口の充実および啓発
 - (例) 相談者の利便性や相談先の選択の幅を広げる等、 相談のし易い環境整備

課題やポイント

- ①隣保館等に期待される相談業務
 - (例) 職員のスキルアップが必要では? 委員のみなさまが求める相談業務とは?
- ②情報共有ネットワーク構築
 - (例) 守秘義務があるから情報連携が制限されるのでは? 連携において、隣保館等が担う相談業務の範囲とは?
- ③相談窓口の拡充および啓発
 - (例) 相談者の利便性とは?

窓口拡大の周知方法(各種媒体、団体広報誌、SNS等)



二寸目



【今回の議論の内容を整理し、事務局にて要点等をまとめた ものを次回(第4回目)の審議会にてお示しします】